

松前町

議会だより

No.103

2019年11月1日発行

愛媛県伊予郡
松前町議会

9月定例会



★9月17日 地元徳丸の農家の方々と共に青葉幼稚園の子どもたちが稲刈りに挑戦

P2~3 9月定例会

P4~15 委員会ニュース
(決算認定審査)他

P16~21 いっぽん質問
5人が町政を質す

P22 これも気になる一般質問

P23 町民の声・傍聴席
(定員オーバー傍聴者来庁)●

P24 松前町で活きる 他

平成30年度 決算審査 前年度比2.0%減

一般会計

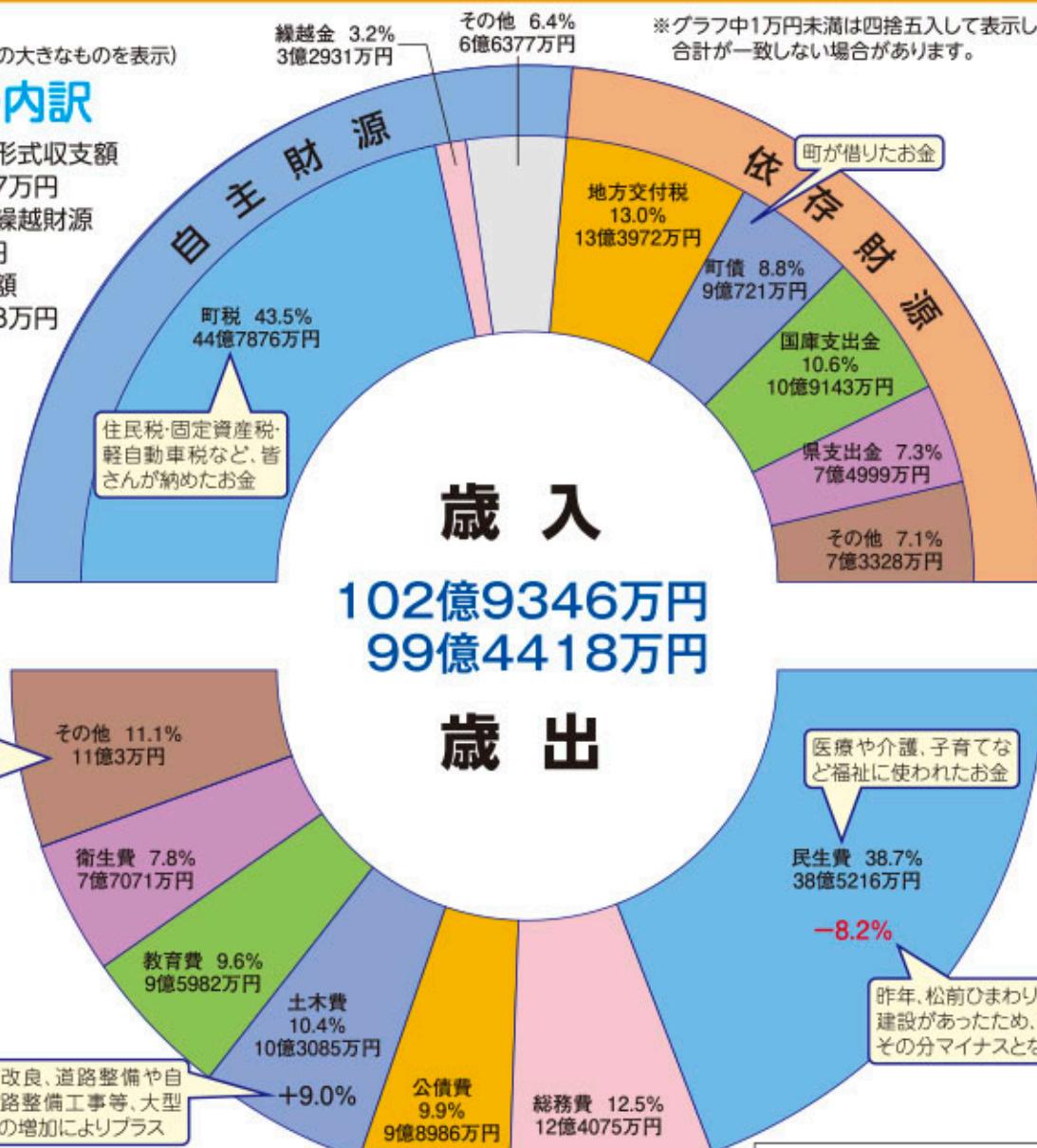
103億円の使い道は！

(前年比の増減の大きなものを表示)

決算の内訳

- ・一般会計形式収支額
3億4927万円
- ・翌年度 縰越財源
3889万円
- ・実質収支額
3億1038万円

※グラフ中1万円未満は四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。



そのほか会計別決算状況

| 会計名 | 歳入 | 歳出 |
|-------------|-----------|-----------|
| 国民健康保険特別会計 | 35億8845万円 | 32億5452万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 4億6548万円 | 4億4849万円 |
| 介護保険特別会計 | 28億8087万円 | 27億9332万円 |
| 公共下水道事業特別会計 | 6億2336万円 | 6億1175万円 |
| 水道事業会計 | 収入 | 支出 |
| 収益的 収入・支出 | 4億4841万円 | 4億4557万円 |
| 資本的 収入・支出 | 1億 422万円 | 2億5514万円 |

【財政力指数 0.778】

指数が1に近いほど自主財源の割合が高い。昨年度より若干の改善。

【経常収支比率 87.5%】

財政の弾力性を示す指標。低いほど政策に使える財源が多い。前年度に比べ2ポイント改善したが、依然高い水準で推移。

【実質公債費比率 9.0%】

町の年間収入に対する地方債の償還額の割合を示す数字で、前年度に比べて0.1ポイント改善し、健全な状況と言える。



9月定例会 (9/18~10/8)

平成30年度の決算審査では、一般会計に4つの特別会計、一つの事業会計を含む総額を認定した。



◎平成30年度の歳入歳出決算は、健全な財政運営と適正な事務処理が行われているが、以下の4項目について検討、努力をお願いする。

I 財政の弾力性は

扶助費の増大といったやむを得ない事情はあるが経常収支比率は高い水



監査委員からの意見

準にあり、更に適正な財政運営を心掛けてほしい。

II 財政基盤の強化は

★町税については「愛媛地方税滞納整理機構」と連携等で高い徴収率を維持する努力が認められる。今後も住民の行政に

対する不公平感、不信感を生じさせないよう、徴収及び収入未済金の改善に努力を求める。

★不良債権について、債務者の破産等により改修が極めて困難なものは、画面上で困難なものは、画面的な債権整理の推進を。

★歳出面では、予算配分の重点化、効率的な事業の実施を図るとともに内部統制をし、不斬の行政改革に努めてほしい。

★予算において一部不用額が見受けられるが、積算内容を精査し適切な予算額の計上に努める。

①西古泉水源地改修の実施により今後更に厳しい経営状態が予想される。未収金の徴収など資金の確保、経費の節減に努めてほしい。

②効率的な配水管整備を行うため道路整備と連携して計画的な推進を。

③有収率の低下を招かなければ、適正な管理を。

平成30年度 主な新規(目玉)事業

(単位：万円)

| 事業名 | 工事費 | 一般財源 | 備考(成果等) |
|------------------|--------|--------|----------------------|
| 情報伝達多重化推進 | 2860 | 20 | より迅速かつ的確に住民へ防災情報を伝える |
| ご当地ナンバープレート作成 | 39.6 | 39.6 | 松前町の魅力を町内外にPR |
| コンビニ交付システム導入 | 3150 | 3150 | 住民サービスの向上と窓口業務の負担軽減 |
| 老人憩いの家管理 | 675.3 | 95.3 | 安全で快適に高齢者が集まる環境の整備 |
| 放課後児童健全育成施設整備 | 622.1 | 132.1 | 岡小放課後児童クラブの新築工事設計の実施 |
| 保育所一般管理 | 500.4 | 500.4 | 安全で安心な保育環境を整備 |
| 公共施設温暖化対策推進事業 | 896.4 | 0 | 省エネ診断、温暖化対策推進体制の整備 |
| 認定農業者経営発展支援 | 296.2 | 93.1 | 農地集積や農作業の受託による規模拡大など |
| 水産業振興育成対策 | 195.7 | 195.7 | 漁業の活性化と振興、魚食の普及 |
| 花いっぱい | 283.4 | 283.4 | 松前町の新たな観光名所としてPR |
| 土のう置場設置工事 | 235.5 | 65.5 | 緊急に土のうが必要な場合に対応可能 |
| 教育施設劣化状況 | 1823.1 | 1823.1 | 小・中・幼及び給食センターの施設調査 |
| 教育施設ブロック塀・冷房設備整備 | 6932.1 | 769.9 | 児童生徒の安全確保、快適な教室環境確保 |

予算決算

一般会計

議案第50号

○総務部所管

問 防災士養成の進め方は。

答 平成30年度末で女性43名、男性121名の合計164名の防災士がいるが、人数はまだ不足している。

問 委託料の不用額の原因は。

答 人間ドックを受診した職員による健康診断を行うことによる職員健康管理委託料の減と庁舎管理委託料入札減少金によるもの。

問 消防団員手当の不用額は。

答 出動手当での執行残で、出動回数の減である。

問 人件費等の職員数が3名減になっているが補充は。

答 定年前の早期退職者がいたための減で、職員を増やす等の対応を行っている。

問 職員の時間外勤務時の偏りの対策は。

平成30年度松前町歳入歳出の決算認定審査から

答 毎週水曜日にノー残業デーの徹底、ワークライフバランスの推進を継続して行っている。

勤務が一定の時間を超えた場合、面接を行うなど時間外勤務の縮減に取り組んでいる。

勤務が一定の時間を超えた場合、面接を行うなど時間外勤務の縮減に取り組んでいる。

問 情報管理費の松前町ホームページリニューアルの成果は。

答 見やすくなつた、検索しやすくなつたとの声が届いている。

完成形ではなく、今後も見直しを行う予定で、最新の情報誌を掲載するよう各課にも伝えていく。

答 地図困難地域であるため、調査には十数年を要すると思われる。

国土調査の目的の一つには、災害対応、津波等で建物が流されたとしても、復元が速やかに行われるメリットがある。

問 平成30年度末の地方債現在高は110億7224万4千円のうち町負債額は。

答 約55億円だ。

問 町税等の徴収率向上の取組みは。

答 人・農地プランの中心経営体に位置づけられた45歳未満の認定新規就農者に対し、経

答 未納のある人に催告書を送付する。完納にならない場合は、預貯金、生命保険等の財産調査を行う。滞納金額にかかわらず全件について徹底して行っている。

財産を発見した場合は差押えを行うなど、継続的な徴収事務に取り組んでいる。

○産業建設部所管

問 浜・新立、本村地区国土調査の予定は。

答 農業政策は、可能な限り一般財源の負担は抑制し、国や県のさまざまな農業政策を有効活用し、農業者の声を聞きながら積極的に進めたないと考

えている。

農業政策は、可能な限り一般財源の負担は抑制し、国や県のさまざまな農業政策を有効活用し、農業者の声を聞きながら積極的に進めたないと考



支援を受けて充実、整備されるビニールハウス

問 恋泉畠オープニングセレモニーの予算流用の理由は。

答 急きよオープニングセレモニーを実施することとなつたが、セレモニー委託料を予算計上していなかつたため流用で対応した。



問 木造住宅耐震化促進事業の工事補助について、同一人につき補助金が交付決定されているのはなぜか。

答 所有の住宅が二棟あり、棟ごとに交付をしているためである。

問 町営住宅等の収納状況は。

答 徴収率は
30年度 96・0%
29年度 97・2%
前年比では若干落ちたものの5年平均は96・3%である。

問 学校現場における業務改善加速事業の内容は。

答 事務システム支援員を採用している。これは給食費徴収等の業務に対応するものではなく、電算プログラムなどを改善・改良してもらう専門的職務である。

問 恋泉畠オープニングセレモニーを実施することとなつたが、セレモニー委託料を予算計上していなかつたため流用で対応した。

問 下水道使用料の徴収方法は。

答 水道使用料と併せて徴収、滞納対策を行つてている。



問 学校教育課の国庫支出金は。

答 平成30年度補正した岡田中学校教室扉改修工事の予算を、平成31年度に繰り越したため、収入未済額が発生した。

問 学校教育課の備品購入費の執行率が、59%と低い理由は。

答 給食センターのスチームコンベクションオーブンという機械購入にかかる入札減少分である。

○教育委員会所管

問 学校生活支援員の状況は。

答 対象児童数は年々増加傾向にある。

問 文部科学省の指示により行つた調査結果に基づいて、個別施設計画を立て、教育施設の管理を行っていく。

答 事業費に補助金はなく、一般財源で業務を実施している。

問 松前町教育施設劣化状況等調査業務の内容は。

答 各学校で光熱水費の金額に差があるのは、太陽光の設置、学校の規模及び夜間照明の利用頻度などの違いが影響している。

問 ふれあい学園の内容は。

答 町実施分は、文化財めぐり講座とくらしの知恵講座の2講座だ。文化財めぐり講座は平成30年度で廃止となつたが、ふるさと歴史ロマン講座で包括的に実施している。



◎保健福祉部所管

問 子育てワンストップサービスの申請件数が0件なのは。

答 マイナンバーカードを使ったサービスで、マイナンバー登録がなかなか進んでいないのが現状である。

サービスにはシステムを接続しておく必要があり、当面は事業を進めていきたいと考えている。

マイナポータルの＜ワンストップサービス＞で子育ての手続をもっと手軽に

かんたん検索

自分でぴったりなサービスをかんたんに検索できます。

例えば、「児童手当」を検索すると、手続に必要な書類が一覧で表示！⇒添付書類の不足や間違いが減って、申請手続もスマートに！

申請書などの作成もPC・スマホでOK



*本機能のご利用にはマイナンバーカードは不要です。

オンライン申請

役所まで出向かなくても、オンラインで申請ができます。

- 児童手当の手続
- 保育所の入所申請
- 妊娠の届出
- 児童扶養手当の現況届など



マイナンバーカードを使って
オンライン申請

書類の添付は
写真画像でもOK

園の認可は施設の規模によつて町の認可、県の認可にわかれ。県の認可であつても松前町の子どもの数やニーズ等を確認したうえで事業所と話を進めていくことになる。

内 容等により細かく単価設定は定員規模が小さいほど高く設定されている。

等に松前町が負担金を出しているが、金額は国が定めた公定価格に基づき算定される。施設規模、職員構成、事業

内容等により細かく単価設定は定員規模が小さいほど高く設定されている。

問 福祉課の超過勤務時間の取組みは。

答 事務が年々増えており、窓口や電話応対等があるためどうしても超過勤務になる。なるべく時間内に終了できるよう指導しており、昨年より少し時間数は減っている。

認のうえ、緊急性の高い箇所から予算の範囲で設置している。

問 カーブミラー設置工事の考え方。

答 町内には1200本以上のカーブミラーがある。設置には道路形状や利用形態に応じた基準がある。通学路、交通量等を取りまとめる。道路管理者・警察・交通指導員と確



問 生ごみ減量リサイクルモデル実証事業が打ち切りになる理由と今後は。

答 交通指導員数は伊予交通安全協会の3名と松前町の指導員26名で構成されている。



問 事業は好評だったが、収集費用等に多額の経費がかかるため打ち切りとなつた。理由と今後は。

答 事業は好評だったが、収集費用等に多額の経費がかかるため打ち切りとなつた。今後は実証事業を元に新たな生ごみ減量の手法を検討していきたい。

答

コンビニ交付の利用実績は。平成31年2月15日のコンビニ交付開始から8月末まで、住民票、印鑑登録証明書、戸籍附票等で計196件を交付。

利用時間帯別でみると、二交付開始から8月末まで、住民票、印鑑登録証明書、戸籍附票等で計196件を交付。

| | |
|-------------------|----------|
| 6 : 30 ~ 8 : 30 | 8 : 7 % |
| 8 : 30 ~ 17 : 00 | 53 % |
| 17 : 00 ~ 23 : 00 | 37 : 9 % |
| | |

今後は運営管理事務経費に年間70万円程かかるが、当初のシステム改修等に必要な経費に対しては特別交付税が交付される。

問

保険課介護保険係の超過勤務が多い理由は。

地区の介護認定審査会が週4回夜間に開催され、その事務局として参加しているため。

問

後期高齢者医療保険料の滞納状況は。

平成30年度賦課分は、出納整理期間終了時の滞納金額が15万1160円ある。個別訪問や催告等を行つていく。

問

松前老人憩の家解体工事費の変更理由は。

現場は義農水源地跡地のため構造物が出てきた。その構造物を取り除く追加工事のため675万3000円の変更契約となつた。

(全員一致で可決)

議案第51号 松前町水道事業会計
決算認定

水道使用料未収金と不納欠損の考え方。

5年で不納欠損を整理しているが、不納欠損の主な理由は、払う意思の欠如が考えられる。未収金を発生させないよう、悪質な者に対して給水停止を進めている。

平成30年度は500件近く催告を行い、その後、連絡がない方への給水停止予告が25件、最終的に10件の給水停止を行つた。

水道管の計画的な整備を行つてあるが、経費削減のため、まちづくり課が行う道路改良事業、舗装に合わせ工事を実施する。

答

有収率の低下への対策は。状況をみながら、費用対効果も含めて90%を切るようなことがあれば漏水調査を実施する。有収率の向上に努め、経営企業を安定するためにも、あらゆる面で努力をしていく。

(全員一致で可決)



委員からの意見

● 働き方改革が問われている昨今、労働時間の超過勤務状態の者が多いため、仕事の内容により、ある程度は仕方ないが、今後フレックスタイム制の導入なども考えて更なる残業を減らす努力をしてほしい。

● 税金や使用料・利用料などの滞納に対する徴収について、収納率アップの努力や対策を講じていることはわかるが、不納欠損として整理する限界点について統一的見解が見えない。

● 課内外の横断的話し合いにより、良策を見出してほしい。

● 長く続けてきた文化活動などを熱心に講座へ参加している方がおられるので、講座を廃止する場合は周知をお願いしたい。

令和元年度9月補正予算審査から



問 喫煙所の設置場所はどういうにして決めたのか。

◎総務部所管等

答 庁舎・福祉センター・文化センター・松前公園の4施設の中間点辺りで決めた。

問 分煙機のリース内容はいか。

答 ①新年度で長期契約を行う。
②年間20万4600円

問 分煙機のリース内容はいか。

答 ①数年の契約はできない。
②リース代はいくらか。

問 各支援事業に対する補助率は。

答 強い農業・担い手づくり・薬用作物生産流通

問 予讃線北伊予駅構内東西自由通路の電灯、エレベーター等の光熱費の積算根拠は。

答 設置業者からの聞き取り、実績からの算出を行う。

問 プロック塀安全対策の5件以外に把握しているのか。

答 所有者個人の申請であり把握していない。

問 町道の維持管理は区長から要望が出たものを優先するのか。

答 そのとおり。

問 ホッケー公園案内標識設置について、当初計上の4か所に2か所を追加するのか。

答 平成30年度に4か所

問 広域保育（公立）は町外の施設に通っている子どもに対する副食費相当の利用者負担を負担するもの。

問 喫煙所の設置場所はどういうにして決めたのか。

◎総務部所管等

答 庁舎・福祉センター・文化センター・松前公園の4施設の中間点辺りで決めた。

問 自動車取得税交付金の減額の理由は。

答 自動車取得税交付金が廃止される代わりに、軽自動車の環境性能割税・地方特例交付金・普通自動車分の環境性能割交付金で同額の交付額となる。

問 事業実施計画を策定段階で目標を設定し、成果実績報告による確認をするほか、関係機関の協力を得て計画期間中の進行管理を行う。目標達成困難な場合は改善措置を講じる。過去にその事例はない。

問 住環境改善事業について、老朽放置建物の除去は2件のみか。

答 現在調査中で地権者の同意が取れた箇所から実施する。

問 古城幼稚園職員室のエアコン取替工事が松前幼稚園に比べ安いのは。

答 松前幼稚園は4台で、古城幼稚園は1台のため。

問 380万円減額に対し今回260万円の執行になった理由は。

答 入学見込みが75名で3クラスとなり、1クラス増える。

実費徴収に係る補足
給付は、移行してない
幼稚園に通う低所得者
の子どもの副食費。

問

臨時交付金8347万9千円は来年度から町の財政負担となるのか。

答 国・県・町で持ち分は違うが、町の負担はある。一般財源分は臨時交付金により目的をもつて交付される。

事業は特定されないが、制度的には消費税増税分が充てられ、一般会計に交付金として入る。

特別会計

議案第53号
松前町国民健康保険
特別会計補正予算

したことにより補正を行ふ。

(全員一致で可決)

議案第56号
松前町水道事業
会計補正予算

(全員一致で可決)

問

今回の補正予算は、前年度の決算に伴う精算を行い、県及び一般会計に返納するもの。

議案第54号
松前町介護保険
特別会計補正予算

(全員一致で可決)

要旨

今回の補正予算は、前年度の決算に伴う精算を行い、国、県、支払基金及び一般会計に返納するとともに運営基金に積立てるもの。

(全員一致で可決)

問

重信川の発生土の使用は問題ないのか。

浄水場の造成工事で使用する土は、どうななものか。

第6次拡張事業の仮称松前町浄水場整備事業に係る費用について補正するもの。

(全員一致で可決)

問

印鑑登録システム改修委託料に国費、県費はつかないのか。

印鑑証明事務は町独自の事務であるため、つかない。

要旨

今回の補正予算は、平成30年度に借入れた地方債における令和元年分の償還金額が確定

印鑑登録システム改修委託料に国費、県費はつかないのか。

松前町公共下水道事業特別会計補正予算

(全員一致で可決)

問

印鑑登録システム改修委託料に国費、県費はつかないのか。

印鑑証明事務は町独自の事務であるため、つかない。

(全員一致で可決)

令和元年度一般会計補正予算概要

■予算総額

(単位:円)

| 区分 | 補正前 | 補正額 | 補正後 | 増減率 |
|-----|-----------|---------|-----------|-------|
| 本年度 | 109億6581万 | 2億5403万 | 112億1984万 | 2.32% |
| 前年度 | 100億3318万 | 2億4737万 | 102億8055万 | 2.50% |

■松前町一般会計補正予算

(単位:円)

| 科目 | 項目 | 金額 |
|--------|----------------------|---------|
| 議会費 | | 358万 |
| 総務費 | | 137万 |
| 民生費 | 介護保険費 | 1784万 |
| | 子ども・子育て支援 | 5995万 |
| 衛生費 | | 2725万 |
| 農林水産業費 | 農業振興費 | 878万 |
| | 農地費 | 530万 |
| 土木費 | 道路橋梁維持費 都市下水路費 港湾管理費 | 1億 649万 |
| 消防費 | | |
| 教育費 | 学校營繕費 幼稚園費 | 1338万 |
| 公債費 | | 1009万 |
| 諸支出金 | | |
| 予備費 | | |
| 合計 | | 2億5403万 |

産業建設

(39)企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例

要旨

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るために関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、成年被後見人等であることを理由に不当に差別されないよう、所要の改正を行うもの。

松前町下水道条例の改正について、成年被後見人を排除するものではないという説明があつたが、これは下請け採用の基準と云うこと。

答 この条例の一部改正は、町の工事の下請け業者に対するものではなく、個人宅等に公共下水道を接続するための工事業者の指定についてのものである。今まで成年被後見人等

(全員一致で可決)

(40)松前町税条例の一部を改正する条例

要旨

地方税法等の一部を改正する法律により、地方税法の一部が改正され、新設される軽自動車税の環境性能割の賦課徴収を県が行うことになる。これに伴い、条例で定める軽自動車税の非課税の範囲を、県の自動車税の非課税の範囲と同一にするため、所要の改正を行ふもの。

(全員一致で可決)

(41)松前中学校解体工事(一期工事)請負契約の締結について

問 今回の工事は推進工法で行うようだが、今後の下水道工法は開削工法で行う計画か。

(全員一致で可決)

(42)汚水(準)筒井金平地区管渠工事請負契約の締結について

問 今回工事は推進工法で行うようだが、今後の下水道工法は開削工法で行う計画か。

(全員一致で可決)

(43)予讃線北伊予駅構内東西自由通路新設工事に係る変更施行協定の締結について

問 この協定は、松前町が北伊予駅構内で工事をする必要があることから、四国旅客鉄道株式会社に工事等を委託

するため、協定を行つた。受託者である四国旅客鉄道株式会社が、工事を発注した際に入札減少金が生じたため、協定額を減額する必要があることから、変更施行協定の締結を行ふもの。

答 付帯工事は松前町が舗装工事を直接発注する事業になるため、JR四国の工事との関係はない。

『松前中学校の新設に向けて』
まずは解体工事の請負契約締結へ

(44)松前中学校解体工事(一期工事)請負契約の締結について

問 アスベスト除去と、解体工事との分離発注はできなかつたのか。

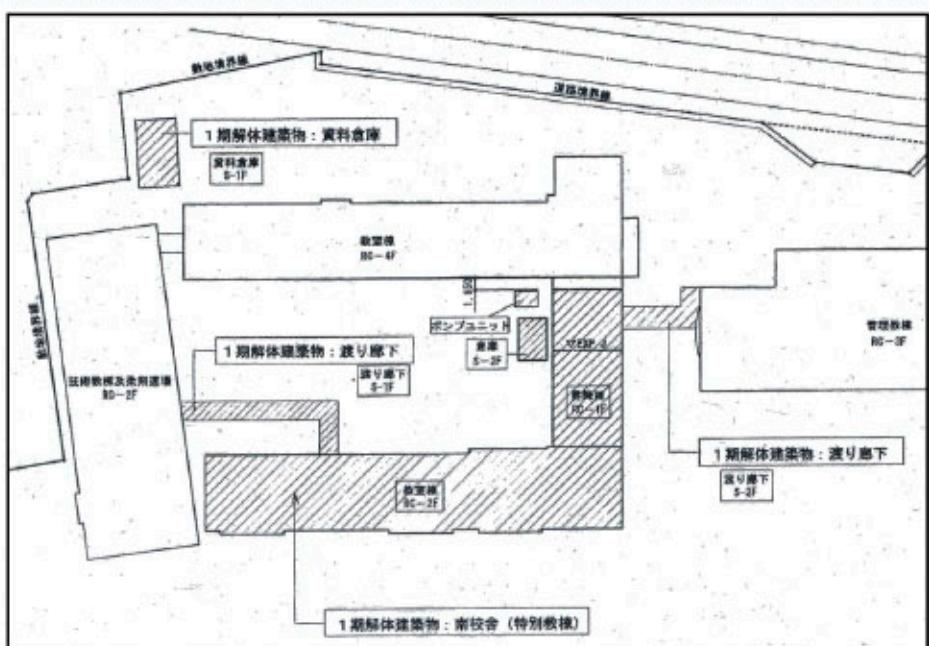
答 であれば、一律に松前町の責任技術者の登録を行わない扱いとしたが、これをやめるものである。

(全員一致で可決)

問 アスベスト除去と、解体工事との分離発注はできなかつたのか。

答 工期・経費の面と、工事における施行の範囲、責任の所在が明確になることから一連の作業として、アスベスト除去の施工実績の条件を付け、一般競争の公告を行つた。

(全員一致で可決)



問 協定額が約6000万円の減となるが、單なる入札減少金なんか。その内容は。

答 JR四国からは入札減少金で減額になつたとしか聞いていない。

精算時にはJR四国が

発注した契約等を提出してもらい精査した

い。事業全体が完了し

た時点で事業の清算額、町債について報告する。

問 今回は減額だが、最終的に物価が上がったから協定額が上がるという可能性もあるのか。

答 この案件は入札に付されている。物価が上がったからといって増額されることはない。

問 他にも付帯工事があるとのことだが、協定額が変動することはな

いのか。

問 付帯工事は松前町が直接発注する事業になるため、JR四国の工事との関係はない。

答 付帯工事は松前町が直接発注する事業になるため、JR四国の工事との関係はない。

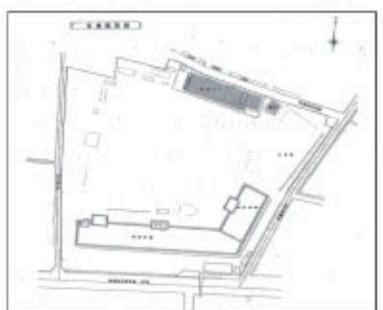
(全員一致で可決)

(49) 松前町道路線の認定について**要旨**

町道認定する路線は、町道西191号線及び町道西192号線の2路線である。

(全員一致で可決)**(50) 岡田小学校放課後児童クラブ新築建築主体工事請負契約の締結について****要旨**

詳細はP.14に掲載
(全員一致で可決)

**(51) 松前町印鑑条例の一部を改正する条例****要旨**

住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令条例が改正される

ことに伴い、旧氏を用いた印鑑について印鑑登録をすることができるようにするため、所用の改正を行うもの。

問 改正後の印鑑登録証明書は性別の記載が削除されるが、国よりどのような通達があり、

住民へどのように周知するのか。

また、性別を削除することとすることで実務上問題はないのか。

答 近年の男女共同参画の実現・性同一性障害・性的マイノリティに配慮するようにとの通達により、印鑑登録証明書にも男女の別を記載しないこととしたもの。なお、氏名・生年月日・住所・印影で確認ができるため実務への支障はない。**社会変化に即した法律改正に伴う条例改正から****文教厚生****要旨**

マイナンバーカードを取得した人に対してものみ行うのか。

住民票に旧氏を載せてほしいとの申請があった者に対して行う。

印鑑登録証明書の現在の氏と旧氏の記載方法はどうなるのか。また、既に交付されているカードの差し替えが必要か。

印鑑登録証明書の現記して載せることとなり、印鑑証明書のカードの変更、差し替えなどが必要はない。

給食費は4500円で統一しており、町内各保育所及び保護者へ周知しているため混乱することはない。

例の一部が改正され、保育料の無償化を実施するため、所要の改正を行いうるもの。

問 保育料無償化に伴う給食費は、副食費を実費徴収するため保護者の手続きが煩雑にならないか。**答 給食費は4500円で相当世帯の子どもなど、副食費の徴収免除対象者の保護者にも周知できているか。****問 年収360万円未満相当世帯の子どもなど、副食費の徴収免除対象者の保護者にも周知できているか。**

答 周知している。
(全員一致で可決)

④1 松前町立幼稚園設置条例等の一部を改正する条例

要旨

子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法令の整備及び経過措置に関する政令により条例





(全員一致で可決)

④災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

要旨

これにより、償還金の支払猶予、償還免除の対象の拡大などについて定めるとともに、合議制の審査期間を設けるため、所要の改正を行うもの。



ファミリーサポート事業で子育て支援も

答 災害があつた場合、災害弔慰金の裁量は自治体にあるのか。

国が金額の上限を決めており、国の基準に基づきその範囲で裁量が認められている。実務的には近隣の市町に合わせて決定を行うことになる。

(全員一致で可決)

③松前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例の一部を改正する条例

要旨

これにより連携施設の確保に関し、所要の改正を行うもの。

問 地域型保育事業の中

事業の保育は含まれるか。

答 含まれていない。

問 地域型保育事業はどういう事業か。この事業によってどれだけ

事業の保育は含まれるか。

答 含まれていない。

①家庭的保育は、居宅を用いて保育を行う保育

事業で、認可定員1人

から5人程度だ。

資格は、家庭的保育者で保育士の資格は求められない。

②小規模保育事業は、認可定員6人から19人程度の保育事業だ。

資格はA型・B型・C型があり、A型は、保育士の資格が必要となる。

③事業所内保育事業は、事業所の従業員の子どもとのための保育事業だ。

資格は、小規模保育事業所と同じ基準だ。

④居宅訪問型保育事業は、保育を必要とする子どもの居宅を訪問して行う保育事業だ。

必要な研修を終了し、保育士又は保育士と同等以上の知識を有する者が保育を行う。

(全員一致で可決)

④松前公園体育館省エネ改修工事請負契約の締結について

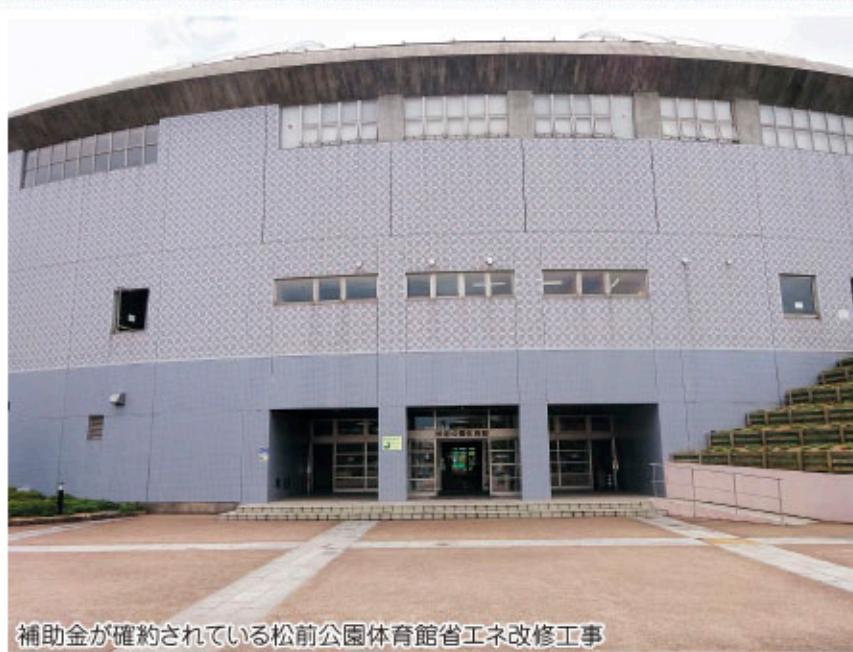
問

松前公園体育館省エネ改修工事にかかる松前町の負担額は。また、補助金は確約されたものなのか。

答 改修工事にかかる経費の全額6735万3000円のうち、足場などの補助対象外経費

補助対象経費の2分の1と補助対象外経費の合計3661万400円が松前町の負担額になる。補助金は交付決定を受けているため確約されている。

587万4000円を除く6147万9000円が補助対象経費となる。



補助金が確約されている松前公園体育館省エネ改修工事

補助対象経費の2分の1と補助対象外経費の合計3661万400円が松前町の負担額になる。補助金は交付決定を受けているため確約されている。

補助対象経費の2分の1と補助対象外経費の合計3661万400円が松前町の負担額になる。補助金は交付決定を受けているため確約されている。

（全員一致で可決）

議長・副議長 就任の挨拶

★14人の新人事決定（令和3年8月末まで）



重ね、皆さまの期待にお応えしたいと考えております。

一層のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げまして、議長就任のご挨拶とさせていただきます。

この度、一般選挙後初めての臨時会議長選挙におきまして議長の要職に就かせていただくこととなりました。誠に身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しているところでございます。

今、地方自治体は、自治体自らの判断において地域の諸問題に取り組む責任が課せられており、二元代表制の一翼を担う町議会の役割も一層大きくなっています。

そのため町議会は、行政の監視機能や決議機関としての役割だけではなく、本町の将来に向かって、町議会の責務と町議員の職責を果たし、町民の皆さんにとってより身近で、開かれた議会を目指して会話と議論を



副議長 住田 英次

この度、議員皆さま方のご支持によりまして、副議長に選任されました。この上ない光栄に存ずるとともに、責任の重さを痛感しています。

さらなる議会改革の推進と議会の活性化のため、微力ではありますが、議長を支え誠心誠意努力する所存でございます。

今後ともさらなるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



委員
早瀬 隆土



委員
影岡 俊範



委員
稲田 輝宏



委員
加藤 博徳



委員
三好 勝利



副委員長
西村 元一



委員長
村井慶太郎



委員
曾我部秀司



委員
住田 英次



委員
藤岡 緑



委員
岡井馨一郎



委員
伊賀上明治



副委員長
渡部 恵美



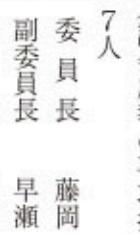
委員長
田中 周作



委員長
藤岡 緑



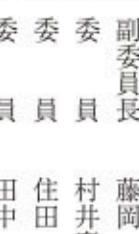
委員長
早瀬 隆土



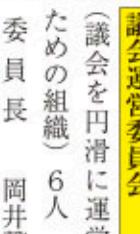
委員長
住田 英次



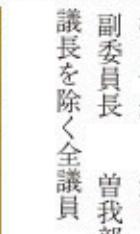
委員長
岩井馨一郎



委員長
伊賀上明治



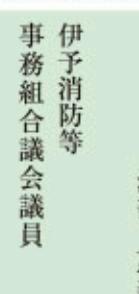
委員長
渡部 恵美



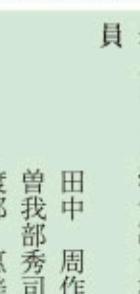
委員長
田中 周作



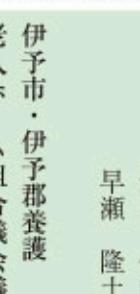
伊予市・伊予郡養護老人ホーム組合議会議員
伊賀上明治



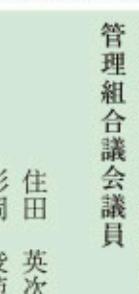
伊予消防等 事務組合議会議員
伊賀上明治



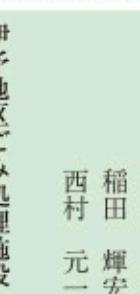
伊予消防等 事務組合議会議員
早瀬 隆土



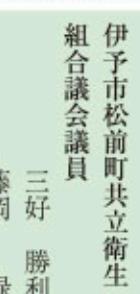
伊予消防等 事務組合議会議員
住田 英次



伊予消防等 事務組合議会議員
渡部 恵美



伊予消防等 事務組合議会議員
藤岡 緑



伊予消防等 事務組合議会議員
西村 元一

こんなことを決めました！

9月定例議会において
報告案件1件、条例案件
6件、決算認定2件、予

算案件5件、その他議決
を求めるもの5件、同意
を求めるもの1件、合わ
せて20件が上程され、報
告以外は各常任委員会に
付託。

最終日の追加議案を含
め全議案につき十分な審
議の後、議決した。

(全員一致で可決)

報告事項

平成30年度決算に係る
財政指標の報告について
平成30年度の健全化判
断比率及びその算定の基
礎となる事項を記載した
書類は、いずれも適正に
作成されているとの監査
委員の報告があった。

(左表参照)

平成30年度 健全化判断比率及び資金不足比率報告

| 健全化判断比率 | 平成30年度(%) | 早期健全化基準(%) |
|----------|-----------|------------|
| 実質赤字比率 | — | 14.16 |
| 連結実質赤字比率 | — | 19.16 |
| 実質公債費比率 | 9.0 | 25.00 |
| 将来負担比率 | 79.1 | 350.00 |

※実質収支と連結実質収支が黒字のため、健全財政です。

実質赤字比率と連結赤字比率はありません。

| 会計名 | 比率名 | 平成30年度 | 経営健全化基準 |
|---------|--------|--------|---------|
| 水道事業会計 | 資金不足比率 | — | 20.0 |
| 公共下水道事業 | 資金不足比率 | — | 20.0 |
| 特別会計 | | | |

※資金不足額が無いため、資金不足比率はありません。

- 岡田小学校放課後児童クラブ新築建築主体工事請負契約の締結について

入札日（2社の入札）

令和元年9月13日

工期
議決のあつた日の翌日
令和2年3月31日

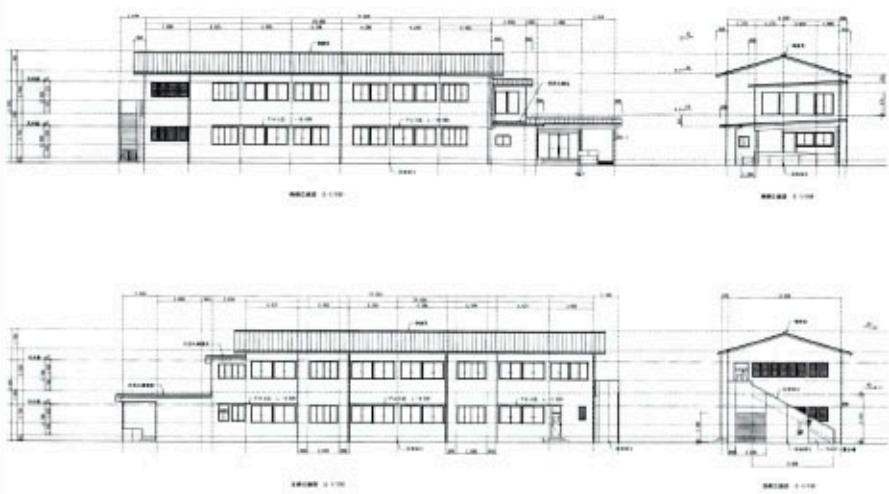
請負金額
1億9360万円

工事請負業者
伊予郡松前町大字筒井
1795番地1

松前土建 株式会社
代表取締役 和泉 健弥

追加議案

★議会改革検討会が再スタート！



- ④人権擁護委員候補者の推薦について
任期満了となるため後任委員の選任を行つた。
- 石丸幸子氏の再任に議会の同意を求める。

(全員一致で同意)

- 改選後に開かれた全員協議会にて、議会改革は引き続き進めていくことで一致した。
議長より、「この会は全員がメンバーで意思決定していく。実際の細かい内容は、ワーキングチームとして作業部会を設置し、検討案件を提出してもらう」と提案があり全員一致で了解した。
- 部会のメンバーは新人議員が4名、前議員が3名、オブザーバーとして副議長を。計8名で担当することになった。

9月定例議会 提出議案等への各議員 賛否表

○：賛成 ●：反対 △：議長 欠：欠席 不：採決時不在

| 報告・議案等番号、内容 | | 議員名 | 関連ページ | 早瀬隆士 | 西村元一 | 渡部恵美 | 曾我部秀司 | 影岡俊範 | 田中周作 | 住田英次 | 稻田輝宏 | 加藤博徳 | 藤岡緑 | 村井慶太郎 | 岡井馨一郎 | 三好勝利 | 伊賀上明治 |
|-------------|--|-----|--------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-----|-------|-------|------|-------|
| 報7 | 平成30年度決算に係る財政指標の報告について | 受理 | 14 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 38 | 松前町印鑑条例の一部を改正する条例 | 可決 | 11 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 39 | 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例 | 可決 | 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 40 | 松前町税条例の一部を改正する条例 | 可決 | 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 41 | 松前町立幼稚園設置条例等の一部を改正する条例 | 可決 | 11 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 42 | 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 12 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 43 | 松前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 可決 | 12 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 44 | 松前中学校解体工事(一期工事)請負契約の締結について | 可決 | 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 45 | 汚水(準)筒井金平地区管渠工事請負契約の締結について | 可決 | 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 46 | 松前公園体育館省エネ改修工事請負契約の締結について | 可決 | 12 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 47 | 予讃線北伊予駅構内東西自由通路新設工事に係る変更施行協定の締結について | 可決 | 10 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 48 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 同意 | 14 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 49 | 松前町道路線の認定について | 可決 | 11 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 50 | 平成30年度松前町歳入歳出決算認定について | 認定 | 4 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 51 | 平成30年度松前町水道事業会計決算認定について | 認定 | 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 52 | 令和元年度松前町一般会計補正予算(第3号) | 可決 | 8 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 53 | 令和元年度松前町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 可決 | 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 54 | 令和元年度松前町介護保険特別会計補正予算(第2号) | 可決 | 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 55 | 令和元年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) | 可決 | 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 56 | 令和元年度松前町水道事業会計補正予算(第2号) | 可決 | 9 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 57 | 岡田小学校放課後児童クラブ新築建築主体工事請負契約の締結について | 可決 | 11 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

5議員が登壇

- ◆赤字項目は、本文で紹介しています。
- ◆緑字項目は一部22ページで紹介。

影岡 俊範 議員(17ページ)

- ◆介護用品の紙おむつ助成への対応は
- ◆学校給食の公会計化への取組みは
- ◆Net119の導入予定は

藤岡 緑 議員(18ページ)

- ◆幼児教育無償化での課題対策は
- ◆選挙公報掲載の効果と投票率低下への対策は
- ◆独居高齢者に対しての支援・施策は
- ◆ワクチン再接種の助成に対する対応は

曾我部秀司 議員(19ページ)

- ◆待機児童が増加した原因と対策は

渡部 恵美 議員(20ページ)

- ◆二名保育所閉園後の利用は
- ◆ホッケー場の付帯設備の計画は

西村 元一 議員(21ページ)

- ◆道路整備事業と避難道路の考え方
- ◆松前地区の水害対策事業の進捗は
- ◆北伊予自由通路の各費用と松前町の負担額は
- ◆老人介護、福祉事業の向上を
- ◆待機児童、少子化対策への対応は
- ◆松前漁協の補助金廃止となった理由は

いっぽん 質問

こ
こ
ズ
バ
り
が
聞
き
た
い



一般質問とは

議員が町の行政全般について質問し、町長など行政側が答弁するものです。議員一人当たりの発言時間は45分以内です。（行政側からの答弁の時間は含まれません。）

一回一答を、更にわかりやすくするために、件名ごとに質問し、それだけに回答する方式であります。回答内容によっては、再質問できます。登壇は、通告書（質問内容を要約した書類）の提出順に行われます。



影岡 俊範 議員

紙オムツ給付及びオムツ代助成制度とは、在宅で介護をしている方に現物給付として市町から紙おむつを支給する制度のことです。



松前町の支給要件

〈利用対象者〉

- 65歳以上の要介護4又は5に認定されるか、それに相当する在宅高齢者を介護している、住民税が非課税の家族

〈利用回数等〉

- 月額 1人あたり 6700円相当分を限度とする。

問 介護保険サービスに関する介護用品の紙おむつ助成制度について聞う。

答 早瀬健康課長

高齢者等の保健福祉の向上を図ることを目的として、松前町高齢者等支援合い事業実施要綱に基

づき、紙おむつ等の支給を行っている。

65歳以上の要介護4もしくは5の認定者、またはそれに相当する在宅の

高齢者であり、町民税非課税世帯に属する者を介護している家族に対し、1人当たり月額6700円相当分を限度として、

住みなれた地域と家庭で自立した生活を

問 学校における働き方改革として、学校給食の公会計化について問う。

答 仲島教育委員会事務局長

小・中学校の学校給食費については、保護者から委託され、各校長が口座振替等により徴収して松前町学校給食会でまとめ学校給食センターに納入している。

学校給食費の徴収に関する教職員の業務は、給食費の納入の確認や未納となつた場合の電話連絡や督促状の発送を行うことで教職員の負担となっている。

令和元年7月31日付けで文部科学省から愛媛県教育委員会を通じて教職員の負担を軽減するため、学校給食費の徴収を地方公共団体自らの業務

として行い、学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れる学校給食費の公会計化の推進を検討す

るよう通知があつたところだ。

給食費管理のためのシ

ステムの導入や人員の追加配置など、導入やその後の運用に大きな費用がかかる。教職員の負担軽減のためには、学校給食の公会計化は大切である

学校給食費の徴収・管理業務の今後は

と考えている。
県内自治体の動向を見ながら情報収集を行い、研究していく。

前町学校給食センターで教職員の負担を軽減する方策を検討していく。

まる松前町介護支援専門員連絡会をはじめ、さまざまな機会を捉えて周

支給実績は、平成24年度5人、平成25年度2人、平成26年度1人で、

平成27年度以降は申請者がいないため支給実績はない。

ケアマネージャーが集まり、啓発を行っていく。



藤岡 緑 議員

10月以降の申込状況に合わせて課題克服を…

答 大川選舉管理委員会書記長
選舉公報は、投票の判断材料の提供や候補者の

問 初めて実施した選舉公報新聞折り込みの効果の検証と、行う度に低下傾向にある投票率に対しても町としての方策は。

選舉公報と投票率低下傾向に対策を

政見・公約の伝達を行い投票率の向上につなげるためのものだ。昨年9月に県内の町では初めて選舉公報に関する条例を制定し、今回の町議選で初めて発行した。配布方法は、町内全域に迅速かつ経済的に配布され、その後折込作業があつて配布は、選舉期日の前日となる。これより早い配

提言

結果に繋がる方策を

- ・事後アンケートの実施（若い世代向け）
- ・高齢者向け選舉支援

答 大政保健福祉部長
教育・保育の無償化の実施に向けて、制度づくりと利用者、事業者に広報等を行っている。本会議において幼児教育・保育無償化に伴う課題は条例改正及び関連予算を提

★現状では、無償化に伴う影響がどのようになるのかわからない。
10月以降の状況を把握

問 制度に対し地域の実情とかけ離れていて子どもたちの年齢や利用する施設によっては無償化の恩恵を受けられない家庭も少なくないという問題もある。

★投票率向上にむけて、広報紙やホームページでの常時啓発、町内の高校へ選舉に関する出前講座をするなど取り組んでい

布は難しい。

できるところから迅速に対応してほしい。

問 10月から始まる幼児教育・保育無償化に伴う実務に向け、待機児童や保育士不足の問題など予想される課題について、町の考え方を問う。

○無償化に伴う課題は①保育ニーズの更なる高まり

問 再質問

制度に対し地域の実情とかけ離れていて子どもたちの年齢や利用する施設によっては無償化の恩恵を受けられない家庭も少なくないという問題もある。

答 今とのところそのような考えはない。
が、松前町は。
実施するところもある

幼児教育・保育無償化に伴う課題は

意見

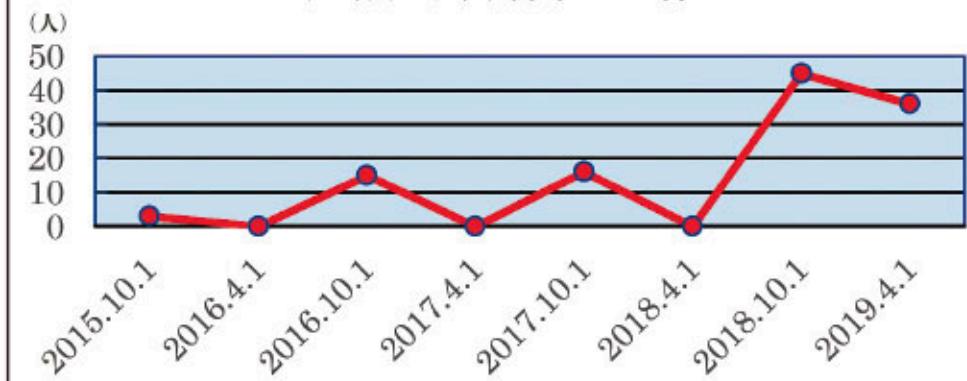
課題の対応は、現状把握してからのこと

だが、今現在抱えている問題も多い中、十分対応できるのか不安がある。



曾我部秀司 議員

松前町待機児童数



今年の7月20日付愛媛新聞に県内待機児童に関する記事があつた。

松前町は今年4月1日時点です36人、前年同期0人から増加に転じている。県内では松前町の待機児童が最も多い。この待機児童が増えた原因をどのように分析しているのか。

答 大政保健福祉部長

昨年の待機児童0人から本年4月に36人に急増したのは、母親の就業率の上昇と、幼稚園に入園させるよりも長時間保育が可能な保育所へ入所させたいと考える保護者が増えていることによる保育ニーズの増と、加えて、保育士不足が原因であると分析している。

なお、今年度は、青葉幼稚園の認定こども園へ移行による受皿の拡大40人増える。

開園が遅れたことによ見込んでいた。

り、受皿の拡大ができず、結果として待機児童が36人となつた。

青葉幼稚園の新築工事の進捗状況は、計画どおり工事を進めていると報

告を受けており、今年度中に完成の予定である。今年度末に二名保育所が閉園になるが、青葉幼稚園が認定こども園に移行すると、受入人数は約

松前町の待機児童問題の原因と方策は？

また、この原因是、新たな認定こども園の完成遅れとあるが、その進捗状況はどうなつてているのか。



問 ここ数年、年度途中の待機児童が増えていく原因は。

答 これは、0歳児から2歳児までが受入人数を超えた申込みになり、3歳児から5歳児までが保育士不足になつたためだ。

問 待機児童問題は施設・保育士不足が原因であることは明らかだ。

この問題を解決し、幼児教育・保育の無償化による申し込み増に対応する保育士を確保することは、非常に困難である。

また、保育所や認定こども園の新設、民間の参入誘致など施設に関しては、それでも考えていかなればならない。今後、これらの問題に対してどのように取り組んでいくのか。

答 幼児教育・保育の無償化により今後の教育・保育ニーズがどのように変化するかを注視して、状況を把握したうえで具体的な対策を検討していく。

要望的意見

施設・保育士を増やすことは経費のかかることなので、早期の解決は難しいが、短期的プラン、中・長期的プランを再度立案し、この待機児童問題を解決していただきたい。

中・長期的プランと言ったが、保護者にとっては目の前の現実（保育所等に入れた、入れなかつた）を見れて、そのことを忘れずにこの問題の解決に取り組んでもらいたい。



H31.3.16~17

中学生ホッケー交流大会 まさきカップ 松前クラブ vs 犬鳴クラブ（奈良県）



渡部 恵美 議員

問えひめ国体開催にあたり、県内唯一の日本ホッケー協会公認のホッケー場が設置された。

答岡本町長
松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場は、

問長年、地域の保育を担ってきた二名保育所が、園舎の老朽化により令和2年3月で閉園することになつている。

答山田福祉課長
敷地を含めた跡地利用については、地元や関係団体の要望を考慮し、庁内で協議したいと考えている。

どうなる？二名保育所閉園後の利用は

えひめ国体終了後も、ホッケーのまちづくりを進めていく中で、各種大会や強化合宿の誘致を行っている。県外・海外からの強豪チームを招き、ホッケー教室を開催しているほか、町内の子どもたちにホッケーの普及を図り、底辺の拡大にも努めている。今年3月には近隣5県の男女11チームによる中学生ホッ

施設の有効利用には、クラブハウス等の付帯設備が必要ではないか。

えひめ国体終了後も、ホッケーのまちづくりを進めていく中で、各種大会や強化合宿の誘致を行っている。県外・海外からの強豪チームを招き、ホッケー教室を開催しているほか、町内の子どもたちにホッケーの普及を図り、底辺の拡大にも努めている。今年3月には近隣5県の男女11チームによる中学生ホッ

施設の有効利用には、クラブハウス等の付帯設備が必要ではないか。

全国規模の大会を開催するには、クラブハウスや夜間照明、ピデオタワー、自動散水設備、観客スタンンドなどの付帯設備が必要であると考えている。

財政状況が厳しい中、整備の方法として、「企業版ふるさと納税」などを活用することができないか検討しているところである。

期待するホッケー場の付帯設備を



多くの園児を育んできた二名保育所（出作）



西村 元一 議員



完成が待たれるラウンドアバウトへつながる避難道路

道路整備事業と避難道路の考え方

問 ①ラウンドアバウトから南は農道では。なぜ町道にしたのか。

②エミフルMASAKIが撤退した場合はどうなるのか。

答 ①町道西古泉筒井線の整備費用の内訳と完成は。
②避難道路として考える根拠は。
③海に近い本村・新立地区が、防災面から考えても先に整備すべきでは。

答 横山まちづくり課長
①総事業費は13億3000万円の見込み。費用の内訳は測量設計費515

6万円、工事費6億4261万円、用地補償費6億4261万円となっており。

完成は令和3年度中を目指している。

②市街地の渋滞緩和と今後発生が予想される南海トラフ巨大地震等の大災害に備え、町道筒井徳丸線から指定避難所である松前公園体育館までの避難路及び緊急輸送路として整備を進めている。

答 ①エミフルMASAKIが開業する前に松前公園へのアクセス路線として認定し、開業時に増大する交通量に対応するため道路を拡幅した。

②拡幅部分は民地だが、本町と株式会社フジとの間で土地貸借契約を結び道路としての使用权を取得している。撤退の有無に関係なく引き続き現状のまま残す方向で、民地所有者と協議を行いたい。

浸水被害の軽減に向けた水害対策を

きるよう、県に強く要望していきたい。

答 ①この計画には約56億円の事業費がかかり実施には至っていない。
②この計画には約56億円の事業費がかかり実施には至っていない。
③県が管理する施設だが現在、葦などが多く茂り堆積したヘドロから悪臭が発生している。町としても住民の願いが実現で

問 ①土のうを積んでの浸水被害の軽減は。
②トンネル工法の排水施設の事業計画は。
③江川遊水地の悪臭問題は。

答 升田副町長

①長尾谷川河口部周辺では、潮位が高い時に大雨が重なった場合、自然排水工事に着手する予定だ。

水ができず一部排水ポンプで海へ内水排除をするが、ポンプ能力が不十分で地盤が低い箇所では内水氾濫が発生するため土のうを積んで浸水被害の軽減を図る。抜本的対策ではないが、老朽化したポンプの更新を行い、筒井地区排水路の断面拡幅

②この計画には約56億円の事業費がかかり実施には至っていない。
③県が管理する施設だが現在、葦などが多く茂り堆積したヘドロから悪臭が発生している。町としても住民の願いが実現で



★これも気になる一般質問

各ページに掲載できなかった、これだけは言いたいことを集めて

Q 松前漁協への補助金については…

(西村議員)

A 町の水産振興の一環として、平成16年度まで松前漁協の運営経費として補助金を交付していた。本町は市町村合併はせず単独でのまちづくりをすることになったことで、国庫補助金や地方交付税の削減により町財政に大幅な財源不足が生じることが見込まれ、同年度に行政改革を実施し、全ての補助制度の抜本的な見直しを行った。

松前漁協の運営経費に対する補助金は、その交付開始から14年が経過し、自立運営ができる団体と認められ、平成17年度以降この補助金を廃止し、漁協が取り組む事業に対し、必要に応じて補助することとした。平成20年度以降は漁場施設の整備や港祭り、ハモの活用による振興事業等に出している。



Q 福祉事業の一環としてあった敬老の日の弁当等の配布はなぜ廃止になったのか…

(西村議員)

A 敬老の日の弁当の配布は、平成8年度まで実施していたが、当時病原性大腸菌O-157などの食中毒で死者数が急増した時期でもあった。町では平成9年度から弁当の廃止、平成16年度までは祝酒とお茶、つまみの配布、平成17年度の第5次行政改革により廃止した。なお、その財源は敬老イベントや介護予防事業等に振り替えた。

Q 独居高齢者の生活改善や支援の施策は…

(藤岡議員)

A 平成31年3月末の町の高齢化率は、30.2%で年々増加している。同居者のいない65歳以上の見守りが必要と認めるものを対象として、見守り推進員が訪問する「独居高齢者福祉ネットワーク事業」を実施している。対象者の把握は、民生委員の活動、各課や各種相談事業を通じ情報収集し、必要に応じて調査、訪問し見守り推進員につなぐ。本年度は2名増員して42名体制で見守る。閉じこもり対策としてサロン事業、老人クラブ活動支援などで活性化を図っている。



「新規スタートはあるのか？」

後半講師：坂口裕昭氏
(四国アイランドリーグ
PIUS理事長)

「地方創生のリアル～覚悟



●研修内容
前半講師：田崎史郎氏
(政治ジャーナリスト)
「政権の課題と『ポスト安倍』の行方」

●開催日
令和元年10月16日(水)

●場所
徳島グランヴィリオ

●ホテル
ホテル

第60回四国地区
町村議会議長会
研修会に参加して

町民の声

新しい議員の皆様へ

松前町一住民

令和元年8月、町政の中核を担う松前町議会議員選挙が行われた。14名の定数に対し18名の立候補者が名乗りを上げ、厳しい選挙戦も加わり、今年の夏はことさら暑い夏となつた松前町であつた。

私のところにも知人を通じて数名の候補者

への名簿の依頼があつたり、拙宅まで挨拶に出向いてくれた候補者もいた。何期か経験している方、初めて挑戦する方、皆、松前町のために仕事をするという熱い思いを感じられた。

昔は選挙はあまり良いイメージがなかったし、自分も若い頃は政治に興味が無かつたので投票も自主棄権したことがあったが今回、特に投票率が予想外に低かったのには驚いた。

「当選した14名の新議員の皆さん！私たちはあなた方の働きを期待を込めて見守っていますよ！そして町民の皆さん、これからも選挙に行きましょう！」

令和元年第3回
町議会を傍聴して
浜 丸田 信子

味でも元気よく質問されていました。
介護保険サービスについて、子育て支援について、高齢者の生活改善や支援について改選後、初めての一般質問に多くの住民の皆さんが傍聴に来られました。定員（40名）オーバーの傍聴に私たち議員も緊張しましたが、皆さんの注目度に、改めて議員として決意を新たに致しました。ありがとうございました。

それと、議会だよりがずっと読みやすく、分かりやすく良くなりました。ありがとうございました。
また機会があれば勉強させていただきま



★傍聴席が超満員に

改選後、初めての一般質問に多くの住民の皆さんが傍聴に来られました。定員（40名）オーバーの傍聴に私たち議員も緊張しましたが、皆さんの注目度に、改めて議員として決意を新たに致しました。ありがとうございました。

議会は、本会議と各常任委員会に傍聴席を設けて公開しています。多くの皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は、町ホームページでライブ中継を行っています。また、議会終了後、



傍聴席

9月25日、町議会傍聴に婦人会員約30人が参加した。初めて傍聴に参加した人も緊張の中、9時30分より会議が始まる。

新人議員さんも含めて5人が一般質問され、ベテラン議員さんが手際よく進める中、新人議員さんも緊張気

れていました。
改選後、初めての一般質問に多くの住民の皆さんが傍聴に来られました。定員（40名）オーバーの傍聴に私たち議員も緊張しましたが、皆さんの注目度に、改めて議員として決意を新たに致しました。ありがとうございました。

ただ私が少し残念に思う事は、傍聴席が満席だったので答弁の人等、私たちの身近な質問が出され興味の高い内容でした。

改選後、初めての一般質問に多くの住民の皆さんが傍聴に来られました。定員（40名）オーバーの傍聴に私たち議員も緊張しましたが、皆さんの注目度に、改めて議員として決意を新たに致しました。ありがとうございました。

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも傍聴できます。

録画配信も行っています。ご覧ください。

★問合せは事務局まで

| | | |
|-----|-------|-------------------------|
| (誤) | 369万円 | ⑧「コミュニティの育成対策」の金額 |
| (正) | 396万円 | ②道路・交通網の整備 |
| (誤) | 186万円 | (誤)町道74号線 (正)町道西74号線 |
| (正) | 18万円 | アツブ主要事業10 |

第4回定例会の開催は
令和元年12月13日(金)を予定しています。
内容は補正予算の審議となり皆さん的生活にも
関連しますので是非傍聴に来て下さい。

「町民の声」をお寄せください

ご意見・ご要望などをお寄せください。

議会だより102号に間違いがありました。お詫びして訂正いたします。
3ページ「ピックアップ主要事業10」より
②道路・交通網の整備
(誤)町道74号線
(正)町道西74号線
⑧「コミュニティの育成対策」の金額
(誤)369万円
(正)396万円
上高柳
(誤)186万円
(正)18万円

★お詫びと訂正



松前町で活きる &みんなで支える

将来を担う子どもたちの健やかな成長を育む園に!



子供たちの健やかな成長を見守つて頂ける先生（保育教諭）も現在募集しています。新しい青葉幼稚園で、一緒に充実した毎日を送りませんか。応募、待っています。



南東側から見た新園舎（完成予想図）

- ★青葉幼稚園は今年で創立71年を迎えました。
- ★地域の皆様の支援を頂きながら日々活動できていることに厚くお礼を申し上げます。
- ★来年4月から幼保連携型認定子ども園への移行を目指し、現在、準備を進めています。
- ★新園舎は広々とした空間で子どもたちが楽しくのびのびと生活でき、また発達に合わせた対応ができるよう配慮しています。
- ★松前町の子育て支援の充実と将来を担う子どもたちの健やかな成長に寄与できるよう、今後も邁進していくたいと思います。



後藤正幸 園長

| | |
|-------|------------------|
| 昭和23年 | 高忍日賣神社内にて保育園を始める |
| 昭和29年 | 園舎を新築個人立の幼稚園となる |
| 平成2年 | 学校法人後藤学園青葉幼稚園となる |
| 平成30年 | 創立70周年 |
| | ～現在に至る |

- ★4年に一度の町議会議員選挙後の初議会で、議長以下全ての人事や委員会構成も決まりました。
- ★新人4人とベテラン3人がスクラム組んで、更に分かり易く、読みやすい、タイムリーな議会によりを提供できるようこれからもトライします。

- ★お寄せ下さった貴重な意見を参考に、更なる情報公開と信頼性のある広報紙を手にしていきますので、応援期待を。

秋の色も濃くなり、華やかな彩りが町に賑わいをもたらせています。さて、令和初の町議選が行なわれ、新しい顔ぶれを含めた広報委員が決まりました。今回の中選挙での投票率低下を真摯に受け止め、より議会の見える化に努めて参ります。

町民が主役のまちづくり推進のため、忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

（早瀬 隆士）

| 委員長 | 藤岡 緑 |
|------|--------|
| 副委員長 | 早瀬 隆士 |
| 委員 | 住田 英次 |
| 委員 | 影岡 俊範 |
| 委員 | 曾我部 秀司 |
| 委員 | 渡部 元一 |
| 委員 | 西村 恵美 |



この広報誌は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。

編集後記